

	号外	定価 1部 2円	比例区社民党「吉田ただとも」議席回復と選挙区「横沢たかのり」必勝に向け最大限の支持拡大を！
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	

7.3 県議会6月定例会

人員確保・財源拡充の請願採択！

会計年度任用職員制度導入に伴う財源確保も請願採択

＝県職労・自治労等の推薦県議団と連携して実現＝

7月3日、6月定例会県議会本会議において、「東日本大震災津波をはじめ災害からの着実な復興とふるさと振興の推進のための2020年度地方財政の充実・強化を求める請願」（概要は右のとおり）が採択され、意見書が政府に提出された。これは、県職労が自治労岩手県本部と連携し、連合岩手を通して請願したもので、今年で3年連続の全会一致での採択となった。

請願には、東日本大震災等からの復興とともに、今年度からスタートした「いわて県民計画」の重点施策の推進をはじめ、行政需要が増大しており、それに見合う地方公務員の確保に向けた財政確立が不可欠であること、2020年4月から臨時・非常勤職員の処遇改善を柱とする『会計年度任用職員制度』がスタートするに当たり、処遇改善に係る地方財政措置を講ずるよう求める内容を盛り込んでいる。

請願採択に当たっては、社民党・小西和子県議（盛岡）、木村幸弘県議（花巻）はもとより、自治労組織内・佐藤ケイ子県議（北上）、千葉進県議（一関）などの推薦県議に対し、県職労を取り巻く人員確保課題などを説明し、採択に向けて積極的に対応いただいた経緯がある。賃金や勤務労働条件はもとより、安心して働き続けられる職場環境実現のためには、制度政策要求の確立とともに、政治闘争の取り組みが重要となる。働く者・生活者に根ざした政治を実現していくためにも、現場で踏ん張る組合員の実態を真摯に聞き、私たちの声を政治に反映していただける方を政治の場に送り出そう。

【採択された請願の概要】

●2020年度地方財政の確立

東日本大震災津波等からの復興とともに、社会保障ニーズの増大を踏まえた地方財政措置を的確に講ずること。

●災害に備えた体制強化

災害時における緊急防災・減災事業の拡充を。

●地方交付税制度の見直し

各自治体の新たな行政需要の把握を踏まえた地方交付税原資確保のための地方交付税算定の見直し。

●地方公務員拡充

行政需要に応じた常勤の地方公務員の確保に係る地方財政措置を拡充すること。

●会計年度任用職員への適切な移行

会計年度任用職員制度導入に向けた臨時・非常勤職員の処遇改善に係る地方財政措置を講ずること。

7.4 政治決戦・参院選スタート!

岩手選挙区 野党統一候補

全国比例区 自治労組織内

横沢たかのり

吉田ただとも



横沢たかのり候補

7月4日公示・21日投開票となる参院選がスタートした。今選挙は格差拡大を招く「アベノミクス」と10月の消費増税を阻止し、憲法に自衛隊を明記する改憲に突き進む安倍政権にNOを突き付け、平和で安心して働くことができる社会を実現させていくための重要な政治決戦となる。

選挙区「横沢たかのり」

野党4党代表及び連合岩手八幡会長らの応援演説を受け、決意を表明。「自分が障がい者となって見えてきた世界がある。強くなくては生きていけない、しかし、やさしくなければ人を幸せにできない。低い目線で接する政治に変え、強くやさしさをもつ日本を岩手から作る」とし、消費増税中止、最低賃金アップと正規雇用増加、憲法を守るなどを訴え、支持を求めた。

野党4党代表及び連合岩手八幡会長らの応援演説を受け、決意を表明。「自分が障がい者となって見えてきた世界がある。強くなくては生きていけない、しかし、やさしくなければ人を幸せにできない。低い目線で接する政治に変え、強くやさしさをもつ日本を岩手から作る」とし、消費増税中止、最低賃金アップと正規雇用増加、憲法を守るなどを訴え、支持を求めた。

比例区「吉田ただとも」

「憲法に自衛隊を明記する改憲を阻止し、憲法を守らない安倍政権の暴走を止める選挙」とし、憲法を護り・活かす取組みを進め、働く者が安心して働ける労働法制の推進、非正規労働者の処遇改善、若者の希望が持てる雇用確保と社会づくり、脱原発の実現、地方自治・地域社会の確立などを訴え、決意を表明。社民党の議席が不可欠とし、支持拡大を訴えた。



吉田ただとも候補

「横沢たかのり」・「吉田ただとも」必勝をめざし、組合員一人ひとりの支持・拡大をよろしくお願いします。

野中やすし「吉田ただとも」支持訴える



政策を訴える野中やすし(左)と小西県議

7月4日、盛岡市議選に立候補予定の県職労組織内「野中やすし」は、社民党県連合代表・小西和子県議とともに、県庁前で街頭演説。「平和憲法を守り、憲法を暮らしに活かす政治の実現のため、社民党『吉田ただとも』を国会に送り出してください」、「年金問題が浮上し、国民の生活は混乱。まやかしの安倍政権に終止符を」と訴え、社民党「吉田ただとも」の支持を訴えました。



棄権は現政権への白紙委任! 投票へ行こう! 投票日に投票できない人は…『期日前投票』を!